

モノのインターネット社会ワーキンググループの設置について

1. 目的

「IPv6によるインターネットの利用高度化に関する研究会」（以下「研究会」という。）における検討内容のうち、IPv6によるモノのインターネット社会の実現に係る事項について、より専門的な観点から検討を行うため、ワーキンググループを開催する。

2. 名称

ワーキンググループの名称は「IPv6によるモノのインターネット社会ワーキンググループ（モノのインターネット社会 WG）」とする。

3. 検討内容

モノのインターネット社会 WG では、IPv6によるモノのインターネット社会の実現に係る以下の事項について検討する。

- ① IPv6を活用した「モノのインターネット社会」の姿
- ② IPv6を活用した「モノのインターネット社会」実現に向けて解決すべき課題
- ③ その他

4. 主査、構成員

- 1) 主査及び構成員は、研究会座長が指名する。
- 2) 主査は本 WG を招集し、主宰する。
- 3) 副主査は主査が指名する。
- 4) 主査は上記のほか、本 WG の運営に必要な事項を定めることができる。

5. 庶務

本 WG の庶務は総合通信基盤局データ通信課が行う。

6. 会議の公開

本研究会の会議、資料、議事要旨は、原則、公開とする。

ただし、本研究会の開催に際し当事者又は第三者の権利、利益や公共の利益を害する恐れがある場合等、主査が必要と認める場合は、その全部又は一部を非公開とする。

公開は、総務省のホームページへの掲載によることとする。

IPv6によるインターネットの利用高度化に関する研究会
モノのインターネット社会ワーキンググループ 構成員

(敬称略、五十音順)

◎：主査、○：副主査

- ◎ 中村 修 慶應義塾大学 環境情報学部 教授
- 江崎 浩 東京大学大学院 情報理工学系研究科 教授
- 会津 泉 多摩大学 情報社会学研究所 教授
- 阿賀谷 匡章 株式会社ジュピターテレコム 商品戦略本部 通信事業戦略部長
- 依田 高典 京都大学大学院 経済学研究科 教授
- 内山 昌洋 パナソニックコミュニケーションズ株式会社 標準化・渉外推進室 参事
- 小畑 至弘 イー・モバイル株式会社 専務執行役員
- 笠原 秀一 株式会社ウィルコム 次世代事業推進室 事業推進G 課長補佐
- 菊池 正郎 ソネットエンタテインメント株式会社 取締役 執行役員
- 岸川 徳幸 NECビッグロブ株式会社 基盤システム本部 統括マネージャー
- 木下 剛 シスコシステムズ合同会社 システムエンジニアリング&テクノロジー シニアディレクター
- 高井 時雄 財団法人 日本データ通信協会 企画調査部 担当部長
- 高瀬 晶彦 株式会社日立製作所 ネットワークソリューション事業部 上席コンサルタント
- 丹波 廣寅 ソフトバンクモバイル株式会社 プロダクト・サービス本部 商品企画統括部 統括部長
- 永見 健一 株式会社インテック・ネットコア 取締役 CTO
- 林 一司 ニフティ株式会社 執行役員 IT統括本部長
- 細川 雅也 日本アイ・ビー・エム システムズエンジニアリング株式会社 システム基盤技術 ICP エグゼクティブITスペシャリスト
- 真崎 博司 ソニー株式会社 渉外部 技術担当部長
- 松村 敏弘 東京大学 社会科学研究所 教授

松本	佳宏	株式会社ケイ・オプティコム 通信サービス技術本部 計画 開発グループ ネットワーク技術開発チーム チームマネー ジャー
三膳	孝通	株式会社インターネットイニシアティブ 取締役 戦略企画 部 部長
森島	昌俊	株式会社NTTデータ 技術開発本部 SI アーキテクチャ開 発センター シニアエキスパート
山下	達也	NTTコミュニケーションズ株式会社 先端IPアーキテク チャセンター 担当部長
山下	良蔵	日本ケーブルラボ 部会担当部長